

「山王中学校生徒指導通信」～「志」が宿り、「いかに生きるか」を考えるために～

『命の山王』

No. 5 [2018年 5月 9日(水)]

人としての正しさ～金メダルの価値～

先月中旬、会議のため仙台市を訪れました。いつも人であふれている仙台市ですが、その時はいつにもまして、活気と盛り上がり、そして人の多さを感じました。その日は、2大会連続で金メダリストとなった、羽生結弦さんの受賞記念パレードの前日でした。

前の日だから特に関係はないだろうと思って仙台駅に降りたのですが、甘い考えでした。街を歩けば羽生さんが踊った「陰陽師」の音楽が聞こえてきたり、あちこちで写真展が行われていただけでなく、グッズも至る所で売られていたりしました。それらを見るためにたくさんのお客やファンらしい人たちが街中がごった返していました。当然のことながら、パレード当日はさらに大盛況となり、10万人以上の人が集まったそうです。

そのにぎやかさを伝えるために、これを書いているのではありません。その後のことについてです。仙台市の職員の方々がパレード後に清掃活動を行ったところ、10万人に対してゴミ袋はわずか10数個分しか出なかったのだそうです。職員の方もその少なさに驚いていました。夜明け前から並んでいた人も多かったわけで、長い人は8～9時間も会場で待っていたのにも関わらずです。

パレードが始まる前に、ツイッターで「ゴミは持ち帰りましょう」との呼び掛けがあったとのことでしたが、それにしても、一人一人の高い意識が無ければ、おそらくパレード会場はゴミの山になっていたと思います。

外国のメディアでは「日本という国だからこそ起こりえた現象」と紹介していました。しかし、羽生結弦さんのファンは日本人だけでなく外国の方もたくさんいて、今回のパレードにもたくさんの外国の方が見に来ていました。それぞれの人たちが、街を汚してはいけない、マナーを大切にしたいという気持ちがあったからこそ、このような美しい形となって表れたのだと思います。あるいは、もしかしたら、羽生さんへの感謝の気持ちやお祝いの気持ちが、この行動を起こさせたのかもしれない。

人はよく間違いを起こしますし、それが何度も同じ間違いを繰り返してしまう場合も多いものです。個人だけでなく、集団でも間違った行動を起こしてしまう時があります。しかし、一人一人の考え、心意気、正しい判断が得られた場合には、大きな集団でも正しい行動をしっかりと示すことができるということを、今回の出来事が証明してくれたように思います。

羽生さんの金メダルの価値がさらに高まったように感じられました。

〔生徒指導主事：木内記〕

生徒総会へ向けて進んでいます！

今週に入って、連日のように学級討議や各種委員会が行われています。明後日の前学期生徒総会のためです。生徒総会は各種委員会のメンバーにとって、今回はそれぞれ力の見せ所となります。しかし、考えると、全校生徒が学校を更によくするために、一堂に集まるのが生徒総会のはずです。一人一人が山王中の一員ということを実感する、よい機会になるはずで

ご協力に感謝！

大型連休が終わりました。ようやく連休疲れも取れてきたころではないでしょうか。連休中、大きな事故や怪我などがなかったのは、ご家庭の皆様のご協力のおかげです。ありがとうございました。今後ともよろしくお願いいたします。